

地域	沖縄県座間味村	認定日	平成24年10月1日	9-24-020
事業分類	製造(通信機器)	テーマ分類	その他	

事業名: 水中可視光通信機器の製造・販売事業

○事業概要(新規性、市場性等)

- ・取組みの特徴: 水中での会話は、これまで「音波」・「超音波」・「ケーブル(有線)通信」であったが、本事業で開発販売する「水中可視光音声通信装置」は、水中での会話(コミュニケーション)を従来装置に比較して飛躍的に向上させる画期的な製品である。
- ・海難救助、海事土木作業現場、ダム改修工事現場、ダイビングスクールでの教習、レジャーダイビングでのコミュニケーション、水族館での水中解説など、あらゆる水中環境において利用可能であり、さらに盲目のダイバーや夜間のレジャーダイビングにとっては会話環境が劇的に改善されることで恐怖心が軽減される。これまでダイビングを敬遠していた高齢者層にまで市場が広がることも期待される。

事業推進体制

協力企業

(株)中川研究所

- ・可視光通信技術の提供
- ・製品の国内・海外への販売

協力企業

(株)21ざまみ

- ・実証実験協力
- ・販売代理店
- ・県内ダイビング業者取まとめ

協力企業

沖縄県ダイビング安全対策協議会

- ・業界への普及協力
- ・実証試験協力

連携体の構成

水中可視光音声通信装置の製造・販売

- コア企業: (株)マリンコムズ琉球 (代) 新川 直正
(沖縄県座間味村) <http://www.mcrcvlc.jp/>
- ・水中可視光通信技術、水中可視光音声通信技術
 - ・製品化及び卸・小売り販売

高放熱性特殊プラスチック容器の製造

- (株)ベテル、代表取締役 鈴木英一
(茨城県石岡市)
- ・放熱性プラスチック容器の製造技術
 - ・熱物性測定技術

適正粘度・高放熱性接着剤の製造

- (株)薩摩総研、代表取締役 古川正司
(鹿児島県指宿市)
- ・熱伝導率の高い、個別の装置に適合する粘度の接着剤開発技術

支援予定メニュー

- ①補助金
- ②低利融資



水中可視光通信機器

